

平成22年度若手育成プログラムの採用者が決定される

平成22年度名古屋大学若手育成プログラム（YLC プログラム）の採用者が決定されました。

YLC プログラムは、本学において教育・研究を将来にわたり継続的に発展させるためには若手教員、特に助教クラスの質的、量的な確保が重要であることを踏まえ、大学全体として継続的かつ計画的に若手教員を採用、養成する



辞令交付の様子

ために実施する戦略的なプログラムです。

同プログラムには、若手研究者の関心が高く、短い公募期間にも関わらず、71件の応募が寄せられました。YLC 審査委員会による厳格な書類審査及び濱口総長、近藤高等研究院長をはじめとするヒアリング審査委員によるヒアリング審査を経て、将来を期待できる若手研究者11名を YLC 教員として採用しました。彼らは、これから3年間研究と教育の研鑽を積み、国際的経験も兼ね備えた研究者・教員として自立することを目指します。

なお、7月1日(木)、総長室において、同日付けの採用者の辞令交付及び濱口総長、近藤高等研究院長を交えた懇談会がありました。まず、総長から激励のあいさつがあり、これを受け、採用者がそれぞれの抱負を述べました。総長は、「相互に切磋琢磨と交流の場として、YLC 教員によるセミナーを定期的に開いてほしい」との期待を述べました。YLC 教員セミナーは、今後、1、2カ月に1回程度の頻度で行うことになっており、初回は9月中旬に開催する予定です。